

設定手順書

4A UPS シリーズ設計変更に伴う LAN ポートの設定変更について

> AP4A-1xxAN APS4A-1xxBN APL4A-1xxBN EC4A-1xxAx AS4A-150BNx

目 次

第1章 本書について

2-1 症状	2 — 1
2-2 原因	2 — 1
2-3 波及する問題点	2 – 1

第3章 LAN ポート名の変更手順

第2章 発生する症状と問題点

3 – 1	旧ナハイスの削除	3 – 1
3 – 2	新デバイスの再登録	3 – 7

第1章 本書について

本書は産業用パネル型コンピュータおよび産業用組込型コンピュータ 4A UPS シリーズの設計変更に伴い、旧製品の OS イメージを新製品に適用した際に発生することのある、「意図しない LAN ポート名の変更」を修正するための手順を示します。

対象製品とバージョンの関係表

対象製品	修正作業が必要なバージョン
AP4A-1xxAN	H ver4040 以降のハードウェアに S ver3.12 以前の OS イメージを使用する場合。
	S ver3.13 以降は問題なし。
APS4A-1xxBN	H ver5050 以降のハードウェアに S ver3.12 以前の OS イメージを使用する場合。
	S ver3.13 以降は問題なし。
APL4A-1xxBN	H ver0200 以降のハードウェアに S ver3.12 以前の OS イメージを使用する場合。
	S ver3.13 以降は問題なし。
EC4A-1xxAx	H ver4050 以降のハードウェアに S ver3.12 以前の OS イメージを使用する場合。
	S ver3.13 以降は問題なし。
AS4A-150BNx	H ver3030 以降のハードウェアに S ver3.12 以前の OS イメージを使用する場合。
	S ver3.13 以降は問題なし。

第2章 発生する症状と問題点

本章では旧製品の OS イメージを新製品に適用した際に発生する症状について示します。

2-1 症状

Windows 上で認識される LAN のポート名が変化します。

2-2 原因

この症状は製品に搭載している LAN ポートが旧製品と新製品とで異なるために発生します。

2-3 波及する問題点

ユーザアプリにて LAN 機能を使用する際に、LAN ポート名(「イーサネット 2」など)を直接指定していた場合、アプリケーションが正常に動作しなくなる可能性があります。

第3章 LANポート名の変更手順

3-1 旧デバイスの削除

旧製品で動作していた OS イメージは旧製品の LAN ポートデバイスが非表示状態で残っています。 LAN ポート名を変更するには、先にこの非表示の LAN ポートデバイスを削除する必要があります。 以下の手順に従い、非表示の LAN ポートデバイスを削除してください。

① コンピュータの管理画面の表示 Windows のスタートメニューボタンを右クリックし、「コンピュータの管理」をクリックしてください。

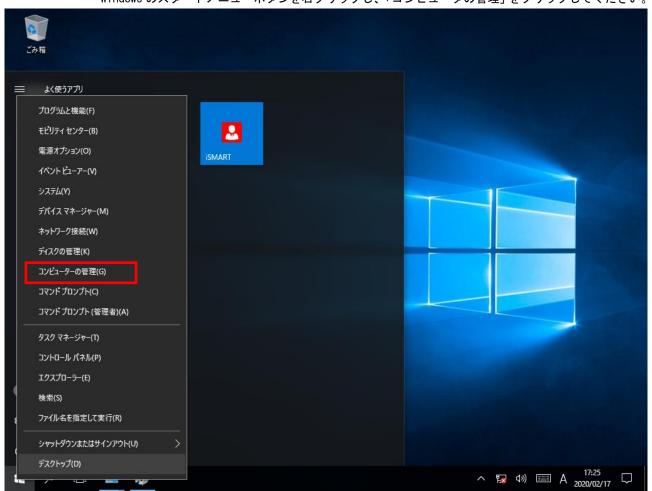


図 2-1-1 コンピュータの管理画面の表示

② デバイスマネージャの表示 コンピュータの管理画面が開きます。 左ペインから「デバイスマネージャ」を選択してください。

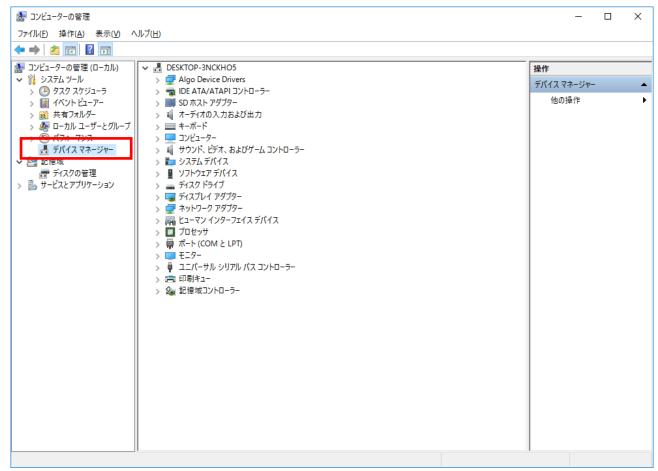


図 2-1-2 デバイスマネージャの表示

③ 非表示デバイスの表示 右ペインにデバイスマネージャが表示されます。上部メニューから「表示 – 非表示デバイスの表示」を選択してください。

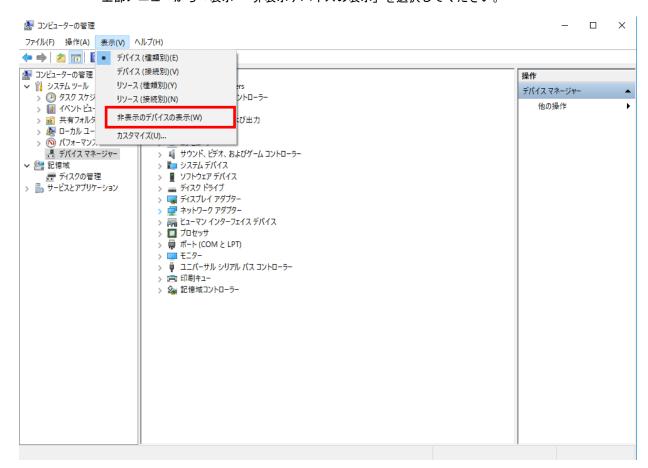


図 2-1-3 非表示デバイスの表示

④ ネットワークアダプタの表示 右ペインのデバイスマネージャに非表示のデバイスも表示されるようになります。 右ペインから「ネットワークアダプター」を選択してください。

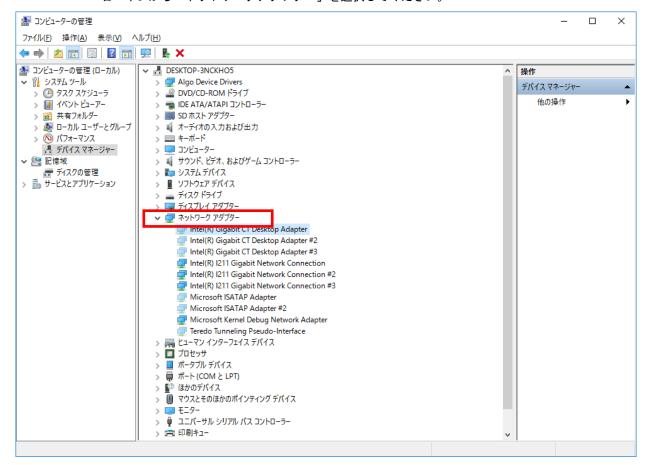


図 2-1-4 ネットワークアダプタの表示

⑤ 旧製品のLAN デバイスの削除

ネットワークアダプターツリー下に LAN デバイスの一覧が並びます。 ここで、旧製品の LAN デバイスとして半透明のアイコンになっている LAN デバイスも表示されます。 「Intel(R) Gigabit CT Desktop Adapter」を右クリックし、「削除」を選択してください。

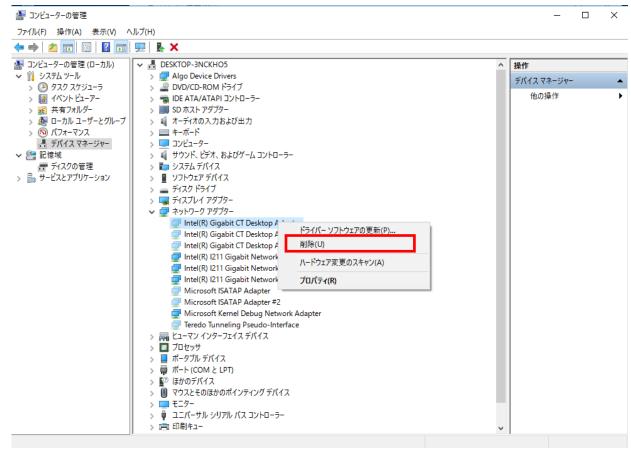


図 2-1-5 旧製品の LAN デバイスの削除

⑥ デバイス削除の確認

デバイスを削除するか確認するダイアログが開きます。「OK」ボタンをクリックしてください。

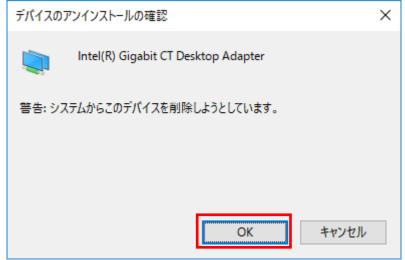


図 2-1-6 デバイス削除確認ダイアログ

⑦ 残りのLANデバイスの削除

手順⑤と手順⑥を繰り返し、以下のデバイスも削除してください。

- Intel(R) Gigabit CT Desktop Adapter #2
- Intel(R) Gigabit CT Desktop Adapter #3
- ※ 製品によっては実装されている LAN デバイスの数が異なる場合があります。 この場合、#2、#3 のデバイスは表示されません。

それぞれの製品の LAN デバイス数は以下の通りです。

・AP4A-1xxAN : 3ポート
・AP54A-1xxAN : 2ポート
・APL4A-1xxAN : 1ポート
・EC4A-1xxAN : 3ポート
・AS4A-1xxBNx : 2ポート

3-2 新デバイスの再登録

旧製品のデバイスを削除後、新製品のLAN デバイスを一度削除し、再度認識させる必要があります。 以下の手順に従い、非表示のLAN ポートデバイスを削除してください。

- ※ 本作業は前章のデバイスマネージャ画面をそのまま使い作業をします。
- ① 新製品のLAN デバイスの削除

『2-1 旧デバイスの削除』の手順⑤および手順⑥を繰り返し、以下のデバイスを削除してください。

- Intel(R) I211 Gigabit Network Connection
- Intel(R) I211 Gigabit Network Connection #2
- Intel(R) I211 Gigabit Network Connection #3
- ※ 製品によっては実装されている LAN デバイスの数が異なる場合があります。 この場合、#2、#3 のデバイスは表示されません。

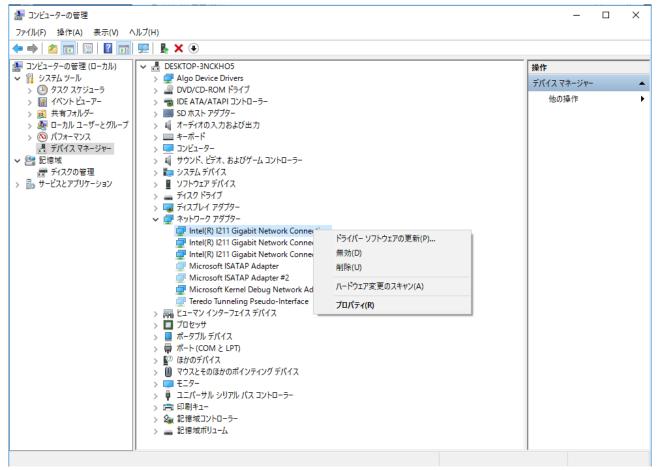


図 2-2-1 新製品の LAN デバイスの削除

② ハードウェア変更のスキャン ハードウェアをスキャンし、新製品のLAN デバイスを再認識させます。 上部メニューから「操作 – ハードウェア変更のスキャン」を選択してください。

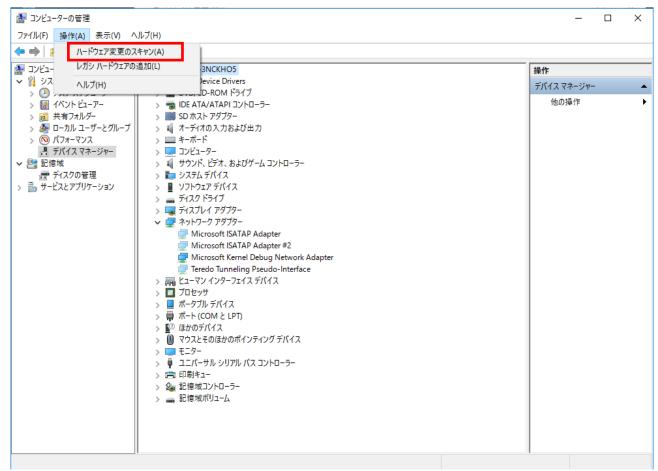


図 2-2-2 ハードウェア変更のスキャン

③ 新製品のLAN デバイスの確認

ハードウェアのスキャンが実行されます。 しばらくするとネットワークアダプターのツリー下に以下のデバイスが表示されることを 確認してください。

- Intel(R) I211 Gigabit Network Connection
- Intel(R) I211 Gigabit Network Connection #2
- Intel(R) I211 Gigabit Network Connection #3
- ※ 製品によっては実装されている LAN デバイスの数が異なる場合があります。 この場合、#2、#3 のデバイスは表示されません。

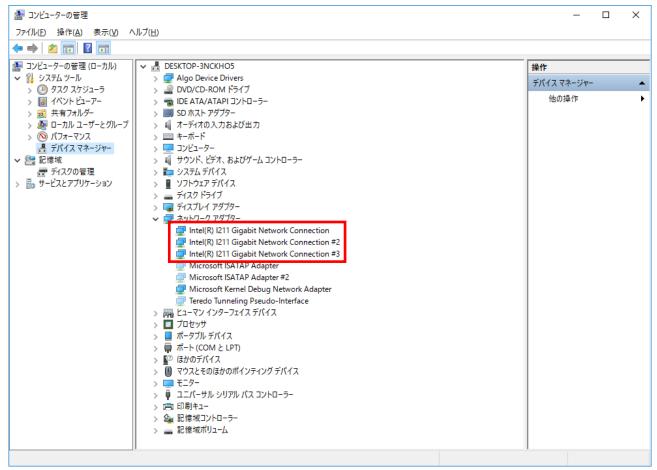


図 2-2-3 新製品の LAN デバイスの表示

以上で LAN ポート名の設定に必要な作業は完了です。 この作業後は、必要に応じて「コントロールパネル – ネットワークと共有センター – アダプターの設定 の変更」からポート名を変更することができます。

このマニュアルについて

- (1)本書の内容の一部または全部を当社からの事前の承諾を得ることなく、無断で複写、複製、掲載することは固くお断りします。
- (2)本書の内容に関しては、製品改良のためお断りなく、仕様などを変更することがありますのでご了承下さい。
- (3)本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気付きのことがございましたらお手数ですが巻末記載の弊社までご連絡下さい。その際、巻末記載の書籍番号も併せてお知らせ下さい。

778020041A 2020年 2月 初版

╱1ĹGロ 株式会社アルゴシステム

本社

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾656番地

TEL (072) 362-5067 FAX (072) 362-4856

ホームページ http://www.algosystem.co.jp/